

【大川市】大川花火大会
 ■8月11日(例) 20時～21時
 ■筑後川総合運動公園 ■内容約5,000発の花火
 ◎大川観光協会
 (☎0944・87・0923、FAX 0944・87・0961)

【小郡市】夢HANABI2018
 ■8月18日(出)19時45分～21時。雨天時は19日(日)、20日(月)に延期
 ■小郡運動公園前 ■内容約8,000発の花火
 ◎みい青年会議所
 (☎72・8137、FAX 72・5183)

●●クロスロードかわら版●●

久留米市と共に筑後川流域クロスロード協議会を構成する小郡市、鳥栖市、基山町のイベントなどを紹介します。

【鳥栖市】サガン鳥栖 プリチストンデー
 ■8月26日(日)19時～ ■ベストアメニティスタジアム ■内容サガン鳥栖対ガンバ大阪戦 ■料金300円～3,500円。チケットはセブンチケット、タイヤ館で販売
 ◎鳥栖市スポーツ振興課
 (☎85・3522、FAX 81・1361)

編集後記

・約2カ月間、けがで自宅療養していました。その間に、平成30年7月豪雨が発生。各地で死者や不明者が出る大災害になり、市内でも多くの浸水被害が出ました。私は、けがでスムーズに動けない中、家にこもり不安な時間を過ごしました。その時考えたのは、誰かの助けが無くては動けない人たちの避難のこと。特に一人暮らしの人は、こんな時にどうするのかと思いました。今号で、災害時の要援護者名簿の記事を掲載していますが、避難が困難な人を地域で事前に把握し、避難の際に助け合うことの大切さを痛感しました。(雄)

日曜在宅医

※青字の医療機関では、市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接問い合わせください

8月5日		8月12日	
内科		内科	
つつみ内科医院	御井町 44-0941	松尾内科医院	国分町 22-0148
池尻医院	大善寺町 26-2427	井上クリニック	本山 51-0050
牛嶋内科医院	上津 22-6601	西村医院	長門石 32-8712
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534	小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534
安本病院	三瀬町 64-2032	富田病院	城島町 62-3121
酒井内科医院	大木町 0944-33-1109	安本病院	三瀬町 64-2032
溝田医院	大川市 0944-86-3238	やのクリニック	田主丸町 0943-72-2464
筑後川温泉病院	うきは市 0943-77-7251	外科	
外科		白地整形外科・スポーツクリニック	御井町 41-0379
たがみ医院	青峰 43-1188	高木病院	大川市 0944-87-0001
神代病院	北野町 78-3177	福田病院	大川市 0944-87-5757
高木病院	大川市 0944-87-0001	田主丸中央病院	田主丸町 72-2460
筑後川温泉病院	うきは市 0943-77-7251	小児科	
小児科		河野小児科	国分町 21-3219
福田こどもクリニック	宮ノ陣 46-6000	眼科	
きのした小児科クリニック	小郡市 72-6856	杉田眼科医院	国分町 22-2020
眼科		耳鼻科	
吉田眼科医院	筑後市 54-1888	林田耳鼻咽喉科医院	田主丸町 0943-73-0333
耳鼻科		歯科	
平木医院	みやま市 0944-62-3405	秋山歯科医院	南 22-0108
江崎耳鼻咽喉科医院	筑後市 53-2347	産婦人科	
産婦人科		田崎クリニック	長門石 33-7227
えぐち歯科クリニック	国分町 27-5496	8月19日	
まえだ婦人科クリニック	調訪野町 36-6200	内科	
8月11日(祝)		半井病院	高良内町 22-1308
内科		久留米記念病院	東合川 45-1811
山手医院	津福今町 33-1830	やまもとハートクリニック	梅瀬町 48-5560
はるた医院	南 22-8100	丸山病院	小郡市 73-0011
行徳診療所	日吉町 32-5175	小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534	安本病院	三瀬町 64-2032
富田病院	城島町 62-3121	日野医院	田主丸町 0943-72-3027
竹下胃腸科内科医院	田主丸町 0943-72-3007	外科	
外科		ひまわりAクリニック	宮ノ陣 30-2030
石原外科胃腸科医院	宮ノ陣 39-5609	矢野医院	三瀬町 65-1235
福田病院	大川市 0944-87-5757	高木病院	大川市 0944-87-0001
吉村病院	田主丸町 0943-72-3131	福田病院	大川市 0944-87-5757
小児科		原鶴温泉病院	うきは市 75-3135
長井小児科	天神町 32-2082	小児科	
眼科		本間小児科医院	城南町 35-3619
しらたに眼科医院	篠原町 31-6660	眼科	
耳鼻科		久留米大塩眼科クリニック	津福本町 36-8200
たなか耳鼻咽喉科医院	小郡市 72-3387	耳鼻科	
歯科		広瀬耳鼻咽喉科医院	天神町 32-1587
吉光歯科医院	津福今町 35-6118	産婦人科	
産婦人科		中垣歯科医院	北野町 78-6687
福井レディースクリニック	津福本町 39-2288	産婦人科	
産婦人科		とみおかレディースクリニック	中央町 39-6678
全日曜、祝日		※夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは小児救急医療電話相談へ	
外科	聖マリア病院 津福本町 35-3322	平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日、8月13日(月)から15日(水)までは24時間受け付け	
外科	新古賀病院 天神町 38-2222	イタル回線 37・6116 ■プッシュ回線・携帯電話 #8000	
内科・外科	嶋田病院 小郡市 72-2236		

※休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

くるめ学生通信

36

さまざまな生き物があふれるまちへ

市内の大学生が、久留米市の仕事などを取材し、学生目線で発信するシリーズです。
 ◎広報課 (☎0942・30・9119、FAX 0942・30・9702)



市の取り組みなどの話を聞き、久留米信愛短期大学2年生の豊田史織さん

環境の変化や外来種が増え、元々住んでいた生き物が減ってきているという話を聞きました。私たちに何ができるのか、担当の環境保全課の職員さんに話を聞きました。

私たちの周りに住む生き物たちの現状を教えてください

久留米は、耳納連山や筑後川など、自然に恵まれたまちです。一方で、環境の変化や外来種の増加などで、約200種類の生き物が居なくなる恐れがあるとされています。

生き物や豊かな生態系を維持するためには「生物多様性」を守る必要があります。生物多様性とは、さまざまな生き物のつながりのことです。食べたり、食べられたり、互いに複雑に関わり合うことで、生態系が維持されているんです。

今までもたくさん生き物が絶滅してきたはず。私たちの生活に影響があるのですか

少しぐらい生き物が居なくなったりと、問題ないと思う人がいるかもしれませんが。ところが、別の生き物に連鎖して、結果的に広い範囲に悪い影響が出てしまうこともあります。また、生き物は、人の生活の役に立つ可能性もあります。例えば、ハネカクシ

という昆虫の羽の畳み方が人工衛星のソーラーパネルに活用されています。もし、生き物が絶滅すると、まだ知られていない能力が永遠に失われてしまうんです。

市はどのような取り組みをしていますか

市は、豊かな自然を次世代に引き継ぐため、平成29年2月に「くるめ生きものプラン」を策定。市民や企業、関係機関と協働して取り組みを進めています。その一つが自然観察会。山や川で生き物と触れ合い、生物多様性を体感し、自然環境に親しみを持ってもらえる企画です。今年も、ブラックバスという外来魚の試食会など、新たな取り組みも予定しています。

私たちにできることはありますか

外来種は、生態系を乱す悪者と思われがちですが、人の手によって持ち込まれた被害者でもあるんです。ペットを飼う人は、責任を持って最後まで飼ってください。また、身近な自然や生き物と触れ合ってください。生き物に興味を持ち、ごみを捨てないなど、生き物や自然に優しい行動を心掛けることも大切です。

暮らしが快適になった今、私たちが人間が、生き物たちにとどのような影響を与えているのか分かりました。今まで、環境問題を他人事のように感じていましたが、取材を通して、生き物たちに興味や関心を持つことができました。これからは豊かな久留米の自然を守っていききたいと思います。



わなを使ってアライグマなどの外来種を捕まえます

救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったときは救急電話相談・医療機関案内プッシュ回線#7119または☎092・4710099へ。24時間受け付け